

2003年11月17日

12月8日(月)、東急大井町駅に小型商業施設を開業します  
「スイッチポイント(切替点)」をコンセプトとした新しいタイプの駅商業施設

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:上條清文)では2003年12月8日(月)、東急大井町線大井町駅に新たに小型商業施設を開業いたします。

この施設は、現在当社が改良工事を行っている東急大井町駅の2階に商業フロアを開設するもので、駅での新たな時間の過ごし方をお客様に提案する、新しいタイプの駅商業施設です。

大井町駅は、東急大井町線、JR京浜東北線、東京臨海高速鉄道りんかい線の3線が乗り入れるターミナル駅です。中でも東急大井町駅は1日当たり約9万2千人(2002年度)の乗降があることから、駅をご利用されるお客様に、駅を単なる「乗降の通過点」ではなく、駅で過ごすわずかなひとときによって新たな気持ちで次の場所に移動できるような「スイッチポイント(切替点)」としていただくことをコンセプトに開発を行いました。

このコンセプトに合わせ、施設の共用部は吹き抜けと大窓による開放的な作りとし、床材に温かみのあるウッドを採用するとともにテラス席も設置するなど、くつろぎのある空間を演出しています。テナントは、カフェ、ブック&CDショップ、リラクゼーションの3店舗を誘致し、サービス面で各店舗間の連携を図っていきます。また一部店舗間の間仕切りを相互の店舗が見通せるディスプレイラックとしているほか、店舗内装の一部を統一することで一体感を創出し、施設全体での「リラックスステーション」を目指しています。

なお本施設は当社が開発を行い、当社の100%子会社である株式会社東急マーチャンダイジング アンド マネージメントに、コンセプト立案や店舗構成企画など施設全体の企画・プロデュースとテナント誘致、および開業後の施設運営を委託しています。

当社では、今後も東急線各駅をご利用されるお客様のニーズを的確に捉え、駅に魅力ある店舗を誘致することで、駅そのものの利用価値を高め、東急グループの成長戦略の一つである駅機能の活性化を実現し、沿線価値のさらなる向上を目指してまいります。

施設および出店テナントの概要は以下の通りです。

## 施設の概要

開業日	2003年12月8日(月) 予定
営業時間	店舗によって異なりますので、出店テナント概要をご参照下さい。
場所	東急大井町線 大井町駅2階
施設面積	203.8坪(673.75㎡)
建物概要	鉄骨造及び鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階、塔屋1階
ターゲット	メインターゲット 大井町駅をご利用されるお客様 サブターゲット 大井町駅周辺にお住まいの方々
企画・運営	株式会社東急マーチャンダイジング アンド マネージメント

## 出店テナントの概要

店舗業種	ブックファースト
営業時間	書籍・雑誌、CD・DVDの販売 8:00~22:00
出店者	阪急電鉄株式会社
本社所在地	大阪府大阪市北区芝田1-16-1
面積	67.91坪(224.5㎡)

店舗業種	スターバックス コーヒー
営業時間	コーヒーストア 7:00~22:30
席数	店内33席、共用部テラス席12席
出店者	スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社
本社所在地	東京都渋谷区神宮前2-22-16 新光第2ビル
面積	26.62坪(88.0㎡)

店舗業種	ナチュラルボディ
営業時間	リラクゼーションサービス 11:00~22:00
出店者	株式会社 ナチュラルボディ
本社所在地	大阪府大阪市北区芝田2-1-18 西阪急ビル6F
面積	16.3坪(53.9㎡)

以上



東急大井町駅 外観 イメージパース



東急大井町駅2階 店舗空間 イメージパース